



2014年7月31日

コールセンターからの小さなよみもの



Vol.66

バンク  
ローン

## バンクローンはどんな投資商品



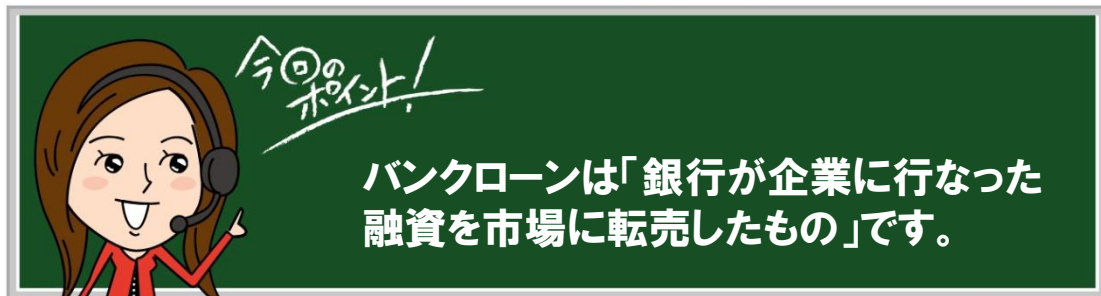
最近、「バンクローン」を投資対象とするファンドを目にする機会が増えたのではないのでしょうか？コールセンターには、「債券と似ている仕組みだが、何が違うのかよく分からない。」といったお問い合わせをいただきます。

そこで今回は、「バンクローンの仕組み」について、押さえていただきたいと思います。

**バンクローンは「銀行が企業に行なった融資を市場に転売したもの」です。**



コールセンターからの小さなよみもの



近年、BIS規制(自己資本比率規制)と呼ばれるルールによって銀行は自己資本に対して融資総額を過度に増やすことが難しくなってきました。それは、融資などのリスク資産に応じて株式などの自己資本の積み増しが必要になるからです。自己資本は簡単に積み増すことができないため、ある一定水準を超えた融資を市場に転売し、銀行はBIS規制を順守しています。一方、投資家側は、主要国の債券利回りが依然低い水準にあることや、資産分散の観点から新たな投資先としてバンクローンに注目しています。



※上記はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

このバンクローンの特徴は、借手が単一の企業であることから、借手の情報が入手し易く、リスクの所在についての透明性が高いことです。また、もともと銀行の基準に沿って融資が行なわれており、資金用途や財務に対する厳しい審査が行なわれています。日本ではバンクローンのような仕組みは一般的ではありませんが、欧米では金融商品として市場が拡大しています。

来月号では、バンクローンは一般的に、変動金利であることや担保が設定されていることなどについて詳しくお伝えします。



nikko am

コールセンター

0120-25-1404

営業時間 平日 9:00~17:00